

LEDユニットについて

- この器具のLEDユニットの交換はできません。あらかじめご了承ください。
- 無理に器具を分解して一般のLED素子と交換しないでください。火災・発熱・器具破損の原因になります。
- この器具のLEDユニットの寿命は、35℃以下の環境・1日10時間点灯で約40,000時間です。
- LEDの明るさ、光色には個体差があります。あらかじめご了承ください。

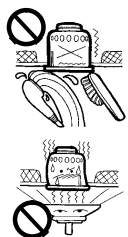
照明器具ご使用についての安全上のご注意

警告

	感電のおそれがあります ◇器具の交換やお手入れの際には、必ず電源を切ってください。 ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする時）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。	
	感電・火災のおそれがあります ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃やしやすい物等）を差し込まないでください。	
	火災のおそれがあります ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。 又カーテン・揮発物等の燃やしやすいものに近づけないでください。	

注意

- ◇器具の保守・お手入れ等で器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落がないかお調べください。
- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電・火災の原因となることがあります。絶対になさらないでください。
- ◇器具の下に温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。
- ◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。（使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。）



保守とお手入れ

注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

お願い

- ◇器具のお手入れの際に、シンナー・ベンジン・アルコール等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら、柔らかい布で仕上げてください。
- ◇ぬれた手で器具に触らないでください。

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。

アフターサービスのお問い合わせ



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売所・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

お客様相談窓口

ナビダイヤル **0570-550-575**
(全国共通番号)

受付時間（土日祝を除く）10:00～17:00
通話料はお客様のご負担となります
PHSからは接続できません

<http://www.yamagiwa.co.jp/>

取扱説明書

LED K.STRUCTURE-LINE 埋込タイプ



このたびは、YAMAGIWAの照明器具をお買い上げくださり誠にありがとうございます。この説明書をよくごらんの上、正しく取り付け、正しくご使用ください。お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

●電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

目次

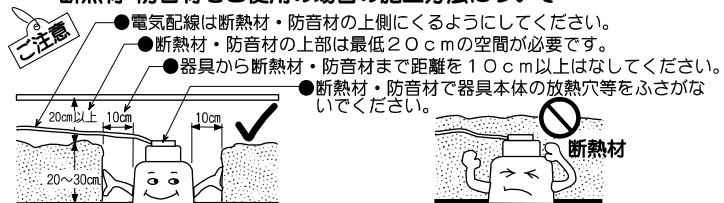
- 1ページ：照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意
- 2ページ：定格表・取付寸法 -コネクタ-の着脱方法 / 各端子台の結線方法-
- 3ページ：部品名称と取付方法
- 4ページ：LEDユニットについて・照明器具ご使用についての安全上のご注意
保守とお手入れ・アフターサービスのお問い合わせ

照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意

警告

	火災のおそれがあります ◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇電源工事は電気設備基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。	
	落下によるけがのおそれがあります ◇取付は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇器具の取付けは、取付場所（天井）の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。	
	感電のおそれがあります ◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。 ◇器具の取付けの際には、必ず電源を切ってください。 ◇アース工事は電気設備基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。	
	火災のおそれがあります ◇断熱材・防音材でおおわないでください。	

断熱材・防音材をご使用の場合の施工方法について



◇住宅の断熱施工された天井には使用できません。法律で禁じられています。

◇断熱材で覆わないでください。火災の原因になります。

◇住宅以外の建物に使用するときは、左図のように行って下さい。

注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇住宅の断熱施工されている屋根や天井には使用しないでください。法律で禁止されています。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。定格電圧を越えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を説明書に従わず無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇灯具の着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。火災の原因となります。
- ◇この器具は屋内用器具ですが、風呂場等の湿気や水気が多い場所では使用できません。屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇器具取付の際に、壁紙・クロス貼り等の接着剤等が十分乾燥してから器具を取付けてください。メッキや塗装等の変色や、さびの原因となります。
- ◇周囲環境温度は5℃～35℃の間でご使用ください。

お願い

電気工事店様へ…工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。

定格表

カタログ番号 型番	調光仕様	使用電圧 周波数	入力電流 100V/200V /240V	消費 電力	力率	使用光源 定格光束	色温度	演色性	材質 仕上	質量
J066BW 0AJJ-J662-1W	PWM信号制御 5~100%	AC100~240V 50/60Hz	0.57A/0.28A 0.24A	57W	高力率	LED 5234 1m	電球色 (3000K)	Ra90	本体：鋼 トリム枠： アルミ電着 塗装仕上	3.0kg
LED 5816 1m						白色 (4000K)				
J067BW 0AJJ-J867-1W			LED 3963 1m	電球色 (3000K)		カバー： アクリル	2.4kg			
J067DW 0AJJ-J964-1W			LED 4403 1m	白色 (4000K)						

■ 梱包内容

- ① 器具本体...1台
- ② 連結用ネジ...2本
M3×8(mm) 座金組込
- ③ 取扱説明書...1枚(この説明書)

◆ オプション「エンド用トリムカバー」 ※上記の器具取付けには必ず必要です

カタログ番号 型番	材質・仕上 エンドプレート： アルミ・塗装仕上 固定金具：鋼	質量	器具本体両エンド用 2種類同梱
Z1244W 0AJZ-05B0-ZW		0.12kg	

■ 梱包内容

- ① Vバネ
エンドプレート
- ② トリム固定金具
+ 固定用ネジ...1本
M3×8(mm) 座金組込
- ③ 固定
エンドプレート
- ④ 連結用ネジ
...2本
M3×8(mm)
座金組込

1.) Vバネエンド側 2.) 固定エンド側

本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

取付寸法

■ 外形及びボルト出し寸法(単位mm)

器具+Z1244W(エンド用トリムカバー)を組付けた時の長手方向全長

L2: 長手寸法 $\frac{1200+45=1245}{900+45=945}$

L1: 長手寸法 $\frac{1200+60=1260}{900+60=960}$

■ 天井切込及びボルト出し寸法(単位mm)

- 「J066*W+Z1244W」
1250
- 「J067*W+Z1244W」
950

コネクタの着脱方法

- はずす時は、ロックを上から押して解除し、引き抜いてください。
- 取付ける時は、ロックが確実にかかるまで差し込んでください。
※ 差込が不完全ですと、不点灯の原因になります。

各端子台の結線方法

■ 電源用端子台

※端子台への電線の抜き差しはボタンを押して行ってください。

※端子台への電線の抜き差しはボタンを押して行ってください。

※使用電線
CPEVφ0.9mm×1ペア
~φ1.2mm×1ペア

■ 調光用端子台

※端子台への電線の抜き差しはボタンを押して行ってください。

※端子台への電線の抜き差しはボタンを押して行ってください。

※使用電線
CPEVφ0.9mm×1ペア
~φ1.2mm×1ペア

どちらの電線も器具本体の端子台に差し込みます。差し込んだ電線は、必ず引っ張ってみて抜けないことを確認してください。また、アース線は、電気設備基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。不備がありますと、感電や火災の原因となります。
注：調光には、別途専用の調光器が必要です。

部品名称と取付方法

イラストは「J067*W+Z1244W」で表現しています。

● 接続する電線は、電源電線には、VVFφ1.6またはVVFφ2.0、調光信号線には、CPEV線φ0.9×1ペア~φ1.2×1ペアを使用してください。

■ Z1244W「Vバネエンド側」トリム固定金具

調光信号線(別途施工) ※調光する場合

電源電線(別途施工)

調光用端子台(両側)

電源用端子台(両側)

LED点灯装置

取付用ボルト(別途施工)

■ Z1244W「固定エンド側」固定エンドプレート

Vバネエンドプレート

固定金具

本体

コネクター

掛け金具

受け金具

トリム枠

光源ユニット部

カバー

トリム枠

1) トリム枠光源ユニット部を本体から分離する(図1)

本体の仮止めテープをはがし、トリム枠光源ユニット部を長手方向にスライドして「掛け金具」を本体「受け金具」から外して分離します。

(図1) ① 仮止めテープをはがす

② トリム部を少しスライドして外す

(図2) 天面[△穴]あり側 この有無でも識別可

本体凸側

本体凹側

固定用ネジ

連結用ネジ...2本

固定エンド側

固定エンドプレート

Vバネエンド側

ボルト吊用穴

平座金

ナット

ボルト

2) エンド用トリムカバー(Z1244W)を取付ける(図2)

本体両端にエンドパーツを取り付けます。器具本体端部が「凸」側には「固定エンド側」の「固定エンドプレート」を、また、「凹」側には「Vバネエンド側」の「トリム固定金具」各々を器具と「エンド用トリムカバー」に付属の連結用ネジ(M3)2本で固定します。

3) 本体を取付ける

天井切込み寸法・ボルト出し寸法が寸法通りになっているのを確かめください(必要に応じて天井切込み穴の周りに野縁を組込んでください)。本体の電源用穴に天井からの電源電線、調光信号線(調光する場合)を通してから(図3)のように本体をナットでボルトに取付けます。ナットを締めすぎますと、本体・トリムのゆがみ等の原因となりますのでご注意ください。不備がありますと、器具落下の原因になります。

両端電源用端子台の送り可能台数

カタログ番号	100V入力時	200V入力時	240V入力時
J066BW/J066DW	13	25	29
J067BW/J067DW	17	33	39

4) 電源電線、調光信号線(調光する場合)を本体端子台に接続する(2ページ「各端子台の結線方法」参照)

電源電線、調光信号線を端子台のシールに従い各々のストリップゲージに合わせて被覆をむき、端子台に確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合は、火災・感電・不点灯などの原因になります。アース工事は、電気設備基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。※両端の端子台は送り配線用として用意されていますので、どちらからでも接続できます。電源の送り接続可能台数は上の表を参照してください。(送り容量は8Aまで)

5) トリム枠光源ユニット部を本体にセットする(図4).....作業前に器具端部の「固定金具・固定用ネジ」を緩める

① 1次側電源が通電されていないことを確認のうえ、2ページ「コネクタの着脱方法」を参照し本体とトリム枠光源ユニット部のコネクターを差し込みます。不備がありますと、不点灯・LED破損の原因になります。

② トリム枠光源ユニット部の「引掛け金具」を本体の「受け金具」にスライドしてセットします(仮止めです)。

③ ②の動作でトリム枠部片側の「固定金具」が本体のネジにスライドしますので、このネジを確実に締め上げて固定してください。締め込みが不完全な場合は、落下の原因になります。

6) エンド用トリムカバー(Z1244W)Vバネエンド側のカバーをセットする(図5)

VバネエンドプレートのVバネを手で絞りVバネ受けに掛け、プレートを押し上げてセットします。

(図4) 受け金具

固定金具

掛け金具

トリム枠光源ユニット部

作業前に抜けて落ちない程度までゆるめる

(図5) Vバネ受け

① Vバネ

②

以上で取付は完了です。